



# 神奈川には、独自の 大規模で高度な水運用の 仕組みがあります。

海のイメージが強い神奈川県ですが、県内には水道に利用する5つの湖があります。箱根、丹沢などの山や森を潤す雨は湖に流れ込み、ダムで管理され県民のライフラインである水道水として大切に活用されています。神奈川県は、昭和22年に相模ダムを建設するなど、早くから水資源開発に努め、県民の生活と産業の発展を支えてきました。一年中安心して安定した生活や事業活動が行える水道供給システムが整備されているため、神奈川県には水不足の心配がほとんどありません。



自給自足



ダムの総合運用



導水ネットワーク

